編修趣意書

(教育基本法との対照表)

申請図書番号	学校	教科	種目	学年
106-202	高等学校	外国語	外国語 英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
212 桐原	CI 212-901	Heartening English Communication I New Edition		

1. 編集の基本方針

教育基本法第2条に示す教育目標を達成するため、題材は、生徒の発達段階を考慮に入れつつ、個人の成長に資するだけでなく、個人と社会の相互補完的な関係について考える機会を設けるものを選定した。スポーツ選手や動物などの身近な話題、最新の科学研究、今日のグローバルな社会課題である「持続可能な開発目標(SDGs)」などを主要テーマとしている。

2. 対照表

. 对照衣 				
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所		
Lesson 1 Who Is Your Hero?	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、自主及び自律の精神を養うに資する題材として、一度夢を失いながらも憧れの存在を胸に練習に励み、史上最年少でグランドスラム優勝の夢を実現させた車いすスポーツ選手の半生を描いた物語文を取り上げた。(第2号)	pp.12-23		
Lesson 2 Go, Anzu!	個人の価値を尊重し、その能力を伸ばす精神を培い、生命を尊ぶ態度を養うに資する題材として、捨てられた小型犬が警察犬として活躍するまでを述べた物語文を取り上げた。(第 2, 4 号)	pp.24-35		
Lesson 3 We Can Make a Difference SDGs	幅広い知識と教養を身に付け、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うに資する題材として、気候変動によって世界の人々が受けている影響と、問題を改善するための取り組みや行動について述べた説明文・意見文を取り上げた。(第 1, 4 号)	pp.36-47		
Lesson 4 Creative Problem Solving	公共の精神に基づき、主体的に社会に参画する態度を養い、創造性を培うに資する題材として、人間の心理や行動の特徴を利用して、ポイ捨ての問題を創造的に解決する方法を述べた論証文を取り上げた。(第2,3号)	pp.48-59		
Lesson 5 Canned Bread to Feed the World SDGs	主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する精神を養うに資する題材として、食糧廃棄問題の解決と飢餓地域への支援を可能とするシステムを構築したパン・アキモトの取り組みを述べた物語文を取り上げた。(第3号)	pp.70-81		
Lesson 6 Could We Have a Real Jurassic Park?	幅広い教養を身に付け、真理を求める態度や道徳心を養うに資する題材として、恐竜再生の可能性について論じた説明文を取り上げた。(第1号)	pp.82-93		
Lesson 7 Behind the Price Tag SDGs	正義と責任を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養うに資する題材として、安価な衣類製造プロセスにおける労働者の実態を述べた説明文と、問題に対して対立する二者の意見文を取り上げた。(第3号)	pp.94-105		

Lesson 8 The World's Winter Festivals	日本をはじめ他国の伝統や文化を尊重する精神を培うに資する題材として、世界の冬の祭りを比較し、その共通性について論じた説明文を 取り上げた。(第5号)	pp.106-117
Lesson 9 Slackers in the Ant Nest	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うに資する題材として、アリのコロニーの中に存在する働かないアリについての科学的事実を述べた説明文を取り上げた。(第3,4号)	pp.132-143
Lesson 10 Capturing the Reality of the World	Capturing the Reality of 度を養うに貧する題材として、フォトシャーナリスト安田采津紀氏が仕 application of applicatio	
Reading 1 Four Words	豊かな情操を培うに資する題材として、留学先で孤独を感じていた女性が他人からかけられた忘れられない言葉をめぐる物語作品を取り上げた。(第1号)	pp.66-69
Reading 2 The Boy with the Box	豊かな情操を培うに資する題材として、家族や友人のことを思ってクリスマスプレゼントを用意しようと奔走する子どもたちを描いた物語作品を取り上げた。(第1号)	pp.124-131
Real Life English 1, 2, 3	他者との協力を重んずるとともに、他国の伝統や文化を尊重する態度を養うに資する題材として、アメリカ留学をして異文化を経験する主人公となってロールプレイングをする場面を設定した。(第3,5号)	pp.62-65, pp.120-122, pp.158-161

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

申請図書番号	学校	教科	種目	学年
106-202	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
212 桐原	CI 212-901	Heartening English Communication I New Edition		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

本書は主に以下の4つの内容から構成されている。

- ①Lesson(10 課)
- ②Real Life English (3 課)
- ③Project (3課)
- ④Reading (2課)
- ①Lesson では学習指導要領が定めるところの「社会的な話題」を中心に扱い、②Real Life English では「日常的な話題」を中心に扱った。③Project は Lesson で学んだ内容を元に、自主的に深く考え、またグループで協力して取り組む活動を用意した。④Reading では教育基本法第 2 条が定めるところの「豊かな情操と道徳心を培う」に資する物語作品を扱った。

(1)Lesson

プレ**活動** QR コード(導入動画)

Think-Pair-Share

本課のテーマについて話し合う。

Objective

本課のコミュニケーション活動を最終タスク として冒頭に掲げ、目的に応じた情報理解 をめざした。

Before You Read QRコード(音声)

リスニングで本課のテーマに触れる。



本文 QRコード(音声)

報道、SNS、講義などの生徒が実生活で英語に接する可能性のあるさまざまな場面を設定した。 テキストタイプは説明文、物語文、意見文、論証文を扱った。

Whole Text View ® QRコード(音声)

課の本文を見開きで掲載した。右上のグラフを 参考にすれば、WPMを意識して本文を読むこ とができる。

また、生徒ひとりひとりが自分の WPM を 意識して学習に取り組めるように、巻末に Reading Speed Tracker を用意した。

Summarizing

本文の論理展開と要点を確認。

ポスト活動

Communication Activity

QR コード(Listening 音声)

本文で学習した内容を最大限に活用して取り組めるコミュニケーション活動を用意した。

Listening

本文の内容についての会話を聞く。

Retelling

本文を再構成して話すためのヒントとなるように、 キーワードを与え、イラストを効果的に使用し た。

Interaction

本文の内容について話し合う。

Writing

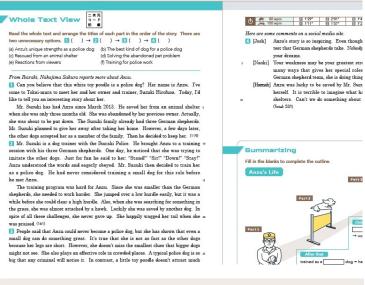
本文の内容について自分の意見を書く。

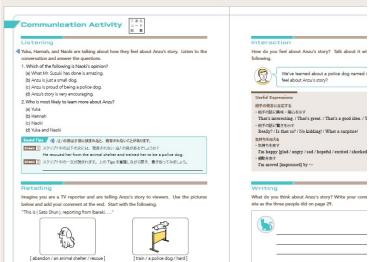
その他

Grammar QR コード(追加問題)

本文で学習する文法事項を整理した。

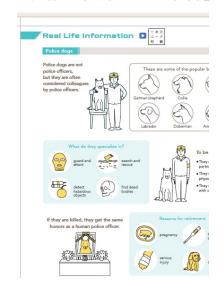






Real Life Information QR コード(動画)

スキャニングの練習のための、本課のテーマに関連するビジュアル資料と内容確認のための設問を用意した。



2 Project

各学期に1回、それまでの Lesson のテーマを元に、グループで話し合ったことを発表したり、動画や漫画などを作ったりする活動を行う。



3 Real Life English

アメリカ留学中にさまざまな異文化を経験する主人公になって、ロールプレイングをおこなう。4 技能を使いながら、日常生活で必要な英語を学習する。



4 Reading

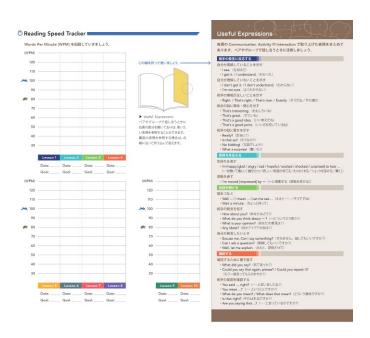
文学作品を通じて、想像力や他者への 共感力を養うために、登場人物の心情 を推論したり、自分の意見を述べたりす る設問を用意した。

Four Words Four Words Four Words One has any words among and by you have you all more fought? What am may not have all the pure have you all more fought? What am may not have they will be you'll will be you'll be

〇その他の特に意を用いた点や特色

Reading Speed Tracker Useful Expressions

学習の記録を残せるように、巻末に WPM を記録するページを設けた。また、ペアやグループで話し合うときに参照できる表現集を巻末に掲載した。



2. 対照表

	内容						
図書の様式。中央	(1) 英語の特徴やき ばらまるがばれるば		(3) 言語活動及び言語の個	動きに関する事項	内容の	該当	配当
図書の構成・内容	まりに関する事項 ※ウは全体を通じて 扱う	がら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりする ことに関する事項	①言語活動に関する事項 ※アは全体を通じて扱う	②言語の働きに 関する事項	取扱い	箇所	時数
Preparation	ア(ア)(イ)(ウ)、 エ(ア)				(2)	pp.8-11	1
Lesson 1 Who Is Your Hero?	工(1)g	ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)(イ)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)(ウ)、 イ(ア)(ウ)(オ)	(1)	pp.12-23	8
Lesson 2 Go, Anzu!	エ(イ)g	ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)(イ)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(イ)(ウ) (オ)	(1)	pp.24-35	8
Lesson 3 We Can Make a Difference	エ(イ)e	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(ア)(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(ウ)(エ) (オ)	(1)	pp.36-47	8
Lesson 4 Creative Problem Solving	エ(イ)e、f	ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)(イ)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(ウ)(エ) (オ)	(1)	pp.48-59	8
Project 1		ア、イ、ウ	エ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)、 イ(ウ)	(1)	pp.60-61	2
Real Life English 1		ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)	(1)	pp.60-63	2
Reading 1 Four Words			イ(ア)、ウ(ア)		(1)	pp.64-69	4
Lesson 5 Canned Bread to Feed the World	エ(イ)a	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(ア)(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(ウ)(エ) (オ)	(1)	pp.70-81	8
Lesson 6 Could We Have a Real Jurassic Park?	エ(ア)	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ウ)(エ)	(1)	pp.82-93	8
Lesson 7 Behind the Price Tag	エ (7)	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(ア)(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ウ)(エ)	(1)	pp. 94-105	8
Lesson 8 The World's Winter Festivals	工(1)d	ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)(イ)、 エ(ア)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)(ウ)、 イ(ア)(ウ)(エ)	(1)	pp. 106-117	8
Project 2		ア、イ、ウ	エ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)、 イ(ウ)	(1)	pp. 118-119	2
Real Life English 2		ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)(ウ)、 イ(ウ)	(1)	pp. 118-121	2
Reading 2 The Boy with the Box			イ(ア)、ウ(ア)		(1)	pp. 122-129	5
Lesson 9 Slackers in the Ant Nest	エ(イ)b、c	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(ウ)(エ) (オ)	(1)	pp. 130-141	9
Lesson 10 Capturing the Reality of the World	工(イ)h	ア、イ、ウ	イ(イ)、ウ(イ)、 エ(イ)、オ(イ)、カ(イ)	ア(ア)(イ)、 イ(ア)(イ)(ウ) (エ)	(1)	pp. 142-153	9
Project 3		ア、イ、ウ	エ(ア)、カ(ア)	ア(ア)、 イ(ウ)	(1)	pp. 156-157	2
Real Life English 3		ア、イ、ウ	イ(ア)、ウ(ア)、 エ(ア)、オ(ア)、カ(ア)	ア(ア)(イ)(ウ)、 イ(ア)(ウ)	(1)	pp. 154-157	2
Column	イ(ア)(イ)(ウ)					pp. 162-163	1